

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	みずほひじり保育園
活動日時	令和 6 年 12 月 18 日 (水)
クラス名(年齢)	きりん組(4歳児)

1、活動テーマ

<テーマ>

よく飛ぶ紙飛行機を作ろう

<テーマの設定理由>

折り紙で飛行機を作るようになり、「たくさん飛ぶ飛行機を作りたい」「風が吹いたらたくさん飛ぶかも」という声があったので取り入れた

2. 活動スケジュール

身近な素材を使った紙飛行機で何度も繰り返し遊ぶことを楽しむ。
飛ぶことを喜び、遠くに飛ばすことに成功する達成感を味わう。その中で、風の存在にも気付く。

3、活動のために準備した素材や道具、環境の設定

折り紙 ・B5 用紙 各 15 枚 ・ペン 3 本 ・ミラーレスカメラ 1 台・ノート PC 1 台
・プロジェクター 1 台

4、探究活動の実践

<活動内容>

指先を使って紙を集中して折る。
友達と教え合ったり、比べ合ったりして、繰り返し楽しむ。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① 折り紙で「紙飛行機を作りたい。」と子どもたちからの声があった。どんなのを作りたいかをグループで話し合うよう提案し、「長く飛ぶ飛行機を作りたい」と出た為、パソコンの検索を使用して調べることにした。 	② 調べた紙飛行機を実際に作ってみることとなり、友達同士で考えながら折っていくと、「折り方が違う」と友達との違いに気づき、直したり友達や保育士と一緒に最後まで取り組んだ。 
③ 作った紙飛行機はどうすれば飛ぶのかを一緒に考えた。「風が吹いているときがいい」と子どもたちが提案し、実際に園庭で風が吹いているかを確認してから飛ばしてみた。 	④ 風に向かって投げるのか、風を背にして投げるのかを考え両方試してみた。「背中から風が来る方が飛ぶよ!」と気づき、飛ばしてみると距離を飛ばすことができた。 

5、振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

一度絵本を見ながら折ってみたので、今回はパソコンを使って調べ、折ってみた。知りたい事を打ち込んだり、出てきたものから選んだりしながら活動を進め、最後は飛ばして楽しむ事ができてよかった。また、風が吹いてくる方向に向かって飛ばした時、背中を向けて飛ばした時の紙飛行機の飛び方の違いにもよく気付いていた。
次回は、子ども達もパソコンやデジタルカメラに触れて調べたり撮ったりする経験や、風に更に興味が出るような活動を計画していく。